

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.60

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

ひびきあう心

インマヌエル総合伝道団・千葉キリスト教会牧師 松村 献一

私が神学校を卒業してから47年、千葉市で奉仕に携わるようになってから35年以上の時間が経過しました。以前には、ラジオ番組「世の光」をよく聴かせていただき、恵まれると共に、伝道説教のための貴重なヒントを与えられたことを、なつかしく思い起こしています。また、千葉テレビで「ライフ・ライン」の番組が放映されるようになってからは、折にふれ視聴させていただいております。

先日、二回にわたって放映された日野原重明、星野富弘両氏による対談「いのちを語る」は真に素晴らしい内容の番組でした。画面を見ながら、10年ほど前に、教会員の方々と共に、群馬県下の富弘美術館を訪ねた時の印象がよみがえってきました。多くの人が展示された詩画の前で釘づけになっていて、館内がしんと静まり返っていたことを思い出しました。また、去る8月第1週に放映された番組「三浦綾子の文学を語る」からも深い感銘を受けました。森下氏の真摯な証し、関根師の行き届いた司会、安海師の的確なメッセージに感謝しています。

使徒パウロは、「信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストについてのみことばによるのです」と述べています(ローマ10:17)。福音が最新のメディアを通して、一人でも多くの魂に届けられることは、目下の急務でありましょう。みことばによって、語る者と聞く者との心が結び合わされ、感動を共有し、心と心がひびきあう経験が生まれることを願わずにはおられません。

今後とも「ライフ・ライン」の番組が充実し、その働きが主の祝福を受けて継続されますようにと祈っています。また、サポーターが増加し、健全な財政運営が実現するように。とりわけ、視聴率の向上とフォローアップの強化のために祈らせていただきます。

お茶の間に福音！

毎週土曜朝7時は、千葉テレビ「ライフ・ライン」でお楽しみ下さい。